

人材育成の強化

専門性の高い人材の育成

職員が各業務において専門性を高め、業務スキルを向上させていくため、職員の業務スキルをデータベース化し、一人ひとりの業務習熟度に応じた研修を実施しています。

加えて、職員の自律的な学習を支援していくため、中堅職員のノウハウを若手職員へ継承する取組みであるブロック勉強会「ちばぎん塾」の開催や、インターネット自宅学習ツールの提供、休日セミナーの開催に取り組んでいます。

また、高い専門性を持つ人材を育成していくため、専門部署配置、外部企業や外部セミナーへの派遣等を実施しています。

若手職員の早期戦力化

集合研修やOJT*など人材教育の充実により、若手職員の早期戦力化に努めるなど、将来の当行を担う人材の育成に注力しています。

特に新入行員には、業務に関する研修のほか、「農業体験」や「工場見学」など、多彩な経験をつうじて、協働意識や規律意識を高めています。

また、若手職員の育成プランの明確化や習得スキルの見える化により、若手職員に一步一步成長していることを実感させることで、成長に向けたモチベーションを高める工夫なども行っております。

*OJT：On the Job Trainingの略。職場での仕事経験をつうじて業務を習得すること。



農業体験研修

管理職層のマネジメント能力強化

管理職のマネジメント能力を強化し、若手職員等の育成や、組織パフォーマンスの最大化を図るため、管理職の各層を対象にマネジメントに関する研修を実施しています。

支店長に対しては、マネジメント研修のほか、経験豊富な支店長より新任支店長に心がまえやノウハウを伝授する研修、経営者の思考力の強化をテーマとした研修などを実施し、プログラムの充実を図っています。

多能な人材の育成

職員をトレーニーや視察研修などで積極的に海外に派遣するなど、グローバル化に対応できる人材を育成しているほか、インターンシップとして受け入れた留学生との相互交流を図る国際交流プログラムを実施しました。

また、新たな発想を生み出す企業風土をつくるため、業種の枠を越えた考え方や業務ノウハウを吸収させる取組みとして、外部人材の採用や異業種企業との人材交流などを行っています。



留学生との国際交流プログラム(水郷佐原山車会館)

中高年職員の活躍支援

中高年職員がいきいきと働くことのできるよう、セカンドキャリア研修やカウンセリングなどを実施し、職員の人生設計を継続的にサポートしています。

また、ベテラン職員のスキル・ノウハウを活用するため、さまざまな職務開発にも取り組んでいます。